

読書セラピスト、ヴィンチェが薦める本

◆自分の傷痕を受け入れられないひとに

ジョン・ファンテ『塵に訊け!』DHC

◆体重を増やしたいひとに

小川糸『あつあつを召し上げれ』新潮文庫

◆読書ができなくなったひとに

ジュゼッペ・トマージ・ディ・ランペドゥーサ

『山猫』岩波文庫／河出文庫

◆天職を見つけていないひとに

ジェイムズ・ヒルマン

『魂のコード』朝日新聞出版

◆身内から非難されてばかりいる女性に

アリーナ・ブロンスキー

『タタールで一番辛い料理』幻冬舎

◆年を取ることを

受け入れられないひとに

J・B・モリソン『フランク・デリク

81歳 素晴らしき普通の人生』三賢社

◆結婚について考えるために

オノレ・ド・バルザック『結婚の生理学』

(バルザック全集第2巻) 東京創元社

読書セラピー

様々な悩みを抱える人たちに文学作品を処方し、読書を活用することで対応する療法。

シェルバネンコ賞受賞のビブリオ・ミステリ!



海外文学セレクション

読書セラピスト

ファビオ・スタッシ
橋本勝雄 訳
東京創元社